

令和2年度 第2回 学校運営協議会記録

日時：令和2年11月30日（月）15：30～17:00

場所：校長室

出席者：友谷委員、西田委員、速水委員、川上委員、西川委員、真鍋委員
佐々木校長、坂口教頭、轟事務長、今田首席、村上首席、住友指導教諭、
上田進路指導主事

1 会長挨拶

校長挨拶

2 令和2年度学校経営計画について（佐々木校長より進捗状況の説明）

- ・ベースとして「めざす学校像」は前年度のものを継承し、「生徒を伸ばす学校」であるために「生徒を伸ばす教員」と「それを支える学校」でもありたい。
- ・新教育課程の編成に取り組んでいる。3観点による観点別学習状況評価は高等学校では令和4年度からの実施であるが、校内研修を実施予定。

（住友指導教諭より補足）今年度の図書館利用状況について

- ・25,000冊の蔵書があり、コロナの影響で図書館の開館が6/15からとずれ込んだにもかかわらず、ここまで昨年並みの利用者がある。1年生の利用も多く読書意欲がある者が多いと思われる。生徒による校外選書はコロナ感染予防のため中止にした。
- ・今年度の「総合的な探究の時間」も1年生でSDGsをテーマにした講演会を実施中。今後はZOOMでの実施も視野に入れ検討している。
- ・新型コロナウイルス感染症対策のため進めているGoogle Classroom、ZOOM、Youtubeを利用した「オンライン授業」、メルマガを利用した緊急連絡網などの対応は他校よりも進んでいると思う。

（住友指導教諭より説明）授業力向上の取り組みについて

授業充実プロジェクトチームを中心に研究・公開授業の計画実施

- ・10年経験者研修対象者6名による研究・公開授業を一人2回ずつ実施。この研究・公開授業への見学者はのべ45名であった。研修対象者本人のため、および見学できなかった教員のために、授業をタブレットで撮影した。

（上田進路部長より説明）今年度の「学校推薦型選抜入試」（旧指定校推薦入試）について

- ・推薦内定者は65名。昨年度の81名に比べて減少傾向。

（今田首席より説明）遅刻指導・交通安全指導について

- ・今年度は例年に比べて3年生の遅刻が多い。
- ・PTAの協力を得て、朝の登校指導を定期的にも実施している。ここまで延べ14名の保護者の参加があった。
- ・人権教育として、12/2に体育館で校長による同和問題についての生徒・教職員対象に講演会を実施予定。
- ・2年生の修学旅行については、台湾修学旅行を中止し、沖縄に変更したが、教育庁からの「修学旅行実施に係るガイドライン」を踏まえて、1月末に北九州方面で実施予定。
- ・中学生及び保護者向けの学校説明会は感染症予防対策を充分におこなった上ですでに6回実施。第1・第2回で約700名。第3・第4回で約800名。第5・第6回で約120名の参加があった。

3 学校教育自己診断について

- ・昨年度は10月に実施したが、今年度は文化祭を10月末に実施したため、12月に実施する。
- ・昨年度より保護者対象アンケートはWEBでの回答もできるようにしたために、回収率が上がった。今年度もさらに回収率を上げたい。
- ・教職員対象は先日の職員会議で配付済。アンケートの回収率を上げるため、質問項目の精選を行った。100%の回収率を目指したい。

委員：質問をカテゴリー分けすれば、回答する方も分析する方もわかりやすいのではないか。

4 質疑応答・意見交換

委員：ノークラブデーは実施できているか？

事務局：各クラブで週に1回のノークラブデーは実施している。

委員：コロナが不安で登校を控える生徒はいるか？小学校や大学でもある。職員にもある。

事務局：6月の分散登校時には若干数、感染不安から登校を自粛する者がいたが、現在はほとんどいない状況である。

委員：昨年の3年生対象のキャリア講演会で話をさせてもらった。質疑応答の時間に質問が出なかった。体育館で大勢の人前では質問も出にくいと思う。同窓会の協力を得て、各界で活躍する卒業生を招いて、クラス単位で講演を行ったらどうか。教室だと質疑応答もしやすいのではないかと考えている。純粋で素直な生徒達なので、社会に出たときに詐欺にあったり、ブラック企業で利用されないように学んでもらえるように協力したい。野球部の活躍が学校の大きな広報になっている。選抜出場ともなれば同窓会としても協力を惜しまない。

委員：小学校ではコロナの影響で様々な取り組みを断念しているのに、工夫しながら様々な取り組みを実施している山田高校は素晴らしい。学校教育自己診断の質問項目は精選したということだが、小学校と比べるとまだ多いと思う。

委員：コロナ禍でもかなりのことが実施できている。来年度も海外語学研修の実施は難しいにではないかと思うが、実施できなかったとしても、メール交換やバーチャルな交流ができないか。大学では5割くらいの割合で対面授業も始まっているが、クラスターの発生が起きないように未だにオンライン授業の比率は高い。

5 諸連絡（坂口教頭より）

- ・次回（第3回）は2月に実施予定。
- ・議事録は委員の皆さんに確認いただいた後にホームページで公開する予定。

以上